



おくに

2014

5

NO. 715





～教室まで一緒に行こうね～

新しい校舎で初めてとなる小国小学校の入学式が、4月9日に行われ、新たに56人の新入生が児童の仲間入りをしました。昇降口では、6年生が緊張した面持ちの新入生一人ひとりに「一緒に行こうね。」と優しく声をかけ、手をつなぎながら教室へ案内しました。

小中高一貫教育のさらなる実践へ

～人間力の育成を目指して～



これまでの 小中高一貫教育の経緯

小国町では、平成10年に、県教育委員会から「中高一貫教育実践研究協力校」の指定を受け、小国中学校と小国高校において中高一貫教育に取り組んできました。平成12年度には、その2校に町内5つの中学校が加わりました。

平成13年度から平成18年度までの6年間は、町内全ての小・中学校と小国高校が文部科学省から「研究開発校」に指定されました。その間、小中高一貫教育として、「国際

これまで本町では、小中高一貫教育として、町内の各学校が連携した特色ある教育を継続的に行ってきました。今年の4月には、さまざまな交流機能を備えた新小国小学校が開校したほか、3月には、新たな小中高一貫教育構想が策定されるなど、本町教育のさらなる発展が期待されます。今月は、これまでの一貫教育の取り組みとその効果を振り返りながら、新たに策定された小中高一貫教育構想の内容について紹介します。

理解教育」、「白い森学習」、「キャリア教育」を柱とした教育の研究と実践、検証が行われてきました。

平成19年度には、文部科学省の指定が終了しましたが、引き続き町内の小・中学校と小国高校が連携する町独自の小中高一貫教育を継続して取り組んできました。

平成23年度には、町内の小・中学校が、学校や地域の特徴に応じた教育課程を編成することが可能となる「教育課程特例校」の指定を受け、「国際・情報科」の科目を新たに設定し、英語教育やパソコンを使っ

特集 小中高一貫教育のさらなる実践へ

本町の小中高一貫教育は、特に国際理解教育や情報教育に力を入れて取り組んできました。

国際理解教育では、小学校と中学校でALT（外国語指導助手）による英会話授業を実施し、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ってきました。小国高校では、イギリス文化を学びながら英会話学習が体験できる宿泊施設「ブリティッシュヒルズ」（福島県）での研修やアメリカへの修学旅行、アメリカ力

国際理解教育と 情報教育の推進

た授業に特化したカリキュラムを実施してきました。

こうした特色ある教育の実践により、小学校入学から高校卒業までの12年間という長い期間を見据えた計画的な学習活動をより効果的に展開することができたほか、児童生徒一人ひとりの状態に応じたきめ細かい指導が可能となりました。



小国高校2年
伊藤 滯奈 さん

期留学など、多くの実践の場を提供してきました。加えて、町内の各学校から児童生徒が集まり、ALTや英語教師とともに英語を体験学習するイングリッシュアドベンチャーを開催するなど、外国文化に触れる機会を多く設けています。

情報教育では、小学校低学年時から実際にパソコンを使って入力操作を学び、中学校、高校と継続したスキルアップの機会を設けています。その成果のひとつとして、財全国商業高等学校協会が主催するビジネス文書実務検定（旧ワープロ実務検定）1級合格者を小国高校から数多く輩出しています。

平成25年度に同検定の文書部門と速度部門で1級に合格

学校での学習以外にも、児童生徒が各事業所などで仕事に取り組む職場体験やインターシップなどの「キャリア・スタート・ウィーク」と呼ばれる活動を実施し、社会を経験し、職業観を学ぶ場も積極的に設けられています。

また、小・中学校では「白い森学習」、高校では「地域文化学」として、地域の文化や歴史、伝統芸能など本町独自の文化を学ぶ機会を設定することで、地元に着目を持ち、

社会と地域から学ぶ

した伊藤滯奈（れいな）さん（岩井沢）は、「小学生、中学生の時から授業などを通じて基本的なパソコン操作を習ってきましたし、小国高校はパソコンを使った授業が他校と比較して多く設定されていたことが、こうした結果に大きくつながっていると感じています。資格を取得することは、今後の進路選択にもプラスになると思います。」と話してくれました。

まちづくりに貢献できる人材の育成に取り組んでいます。

小・中・高それぞれの段階で、仕事を通じて社会や地域文化を継続して学ぶことで、経験と知識を積み重ね、効果的な学びへとつなげていきます。これまでのこうした取り組みについて、小国中学校PTAの伊藤弘行会長は次のように話されました。

「こうしたキャリア・スタート・ウィークなどの活動は、学校での普段の学習とは違った環境の中で緊張感を持って取り組めます。また、仕事を通じて社会人と交流する



小国中学校2年生による職場体験

特集 小中高一貫教育のさらなる実践へ



小国中学校PTA
伊藤 弘行 会長

ことは、早い段階で仕事に興味を持ち、将来のことを考える良いきっかけになると思います。ほかにも白い森学習で、地域住民とふれあひながら、地域の歴史や文化を生きた教材として学ぶことは、情報化社会となった今だからこそより価値のある学習だと感じます。最近、子どもたちのコミュニケーション能力の低下が叫ばれていますが、生徒の皆さんには、こうした学習を積極的に積み重ね、人と関わることの大切さを感じながら、明るい未来へつなげていってほしいと思います。」

交流環境の整備

今年の4月には、小国小学校の新校舎が開校しました。周辺環境整備を含めた新校舎



新しい教室で授業に励む小国小学校3年生

の総工費は約32億円で、鉄筋コンクリート造りの4階建てとなっています。

新校舎3階と小国中学校2階は渡り廊下で連結され、小中高一貫教育や地域活動など、さまざまな用途に活用できる多目的ホールやランチルームといった交流空間が設けられています。

小国小学校の長沼誠校長は、小中高一貫教育における小国小学校の活用について、次のように話されました。

「新しい小国小学校には、一貫教育に活用できる交流教室がいくつも配置されていま



小国小学校
長沼 誠 校長

すし、小国中学校と渡り廊下で連結されたことにより、交流学习や合同給食の実施のほか各行事への参加など、児童生徒のさらなる交流や教師間の情報交換の機会を増やすことができます。また、当校舎は、社会教育施設としての機能を多く備えており、体育館や家庭科室、音楽室など、地域住民の皆さまにもご利用していただけます。児童だけでなく町全体の学びの場としても大いに活用していただけるものと思います。」

新たな小中高

一貫教育構想の策定

今後の本町教育のより効果的な実践方法とその在り方を探るとともに、学習水準のさらなる向上を目指していくた

め、町では新たな小中高一貫教育構想（以下、「新構想」）を策定しました。

「新構想」では、これまでの小中高一貫教育における取り組みを継承し、一層の充実を図るとともに、確かな学力、健康と体力、豊かな心を兼ね備えた「人間力」の育成を目指して、12年間の教育課程を計画的に編成していくこととしています。

この「人間力」を高めていくために、これまで進めてきた「国際・情報」、「地域学習」に加え、「おぐにスタンダード」の3つを柱に設定し、取り組んでいきます。

「おぐにスタンダード」とは、「学力向上」、「読書活動」、「規範・挨拶」、「体力づくり」、「生活リズム」の5つを連携の視点として、小・中・高が一体となってそれぞれの活動に取り組むとともに、家庭や地域の協力を得ながら実践していきます。（表1参照）

それらをより円滑に進める教育体制の充実を図るため、今年度から、学級担任を補佐

特集 小中高一貫教育のさらなる実践へ

「人間力」の育成へ

【表1】

「おぐにスタンダード」を確立する連携の視点

①学力向上

- ・家庭学習強調週間、学習規律強調週間の設定
- ・交流授業、交流活動、授業参観などの実施

②読書活動

- ・朝読書、読書週間、家庭読書の日などの設定

③規範・挨拶

- ・校種や発達段階に応じた規範意識を高める取り組みの実施
- ・挨拶運動週間の統一化

④体力づくり

- ・主体的に運動に取り組む機会の設定
- ・専門性を活かした指導者による交流(授業、部活動)

⑤生活リズム

- ・生活リズム頑張り週間、ノーメディア・セーブメディア週間の設定

する「学力向上支援員」や「教育相談員」を新たに配置したほか、特別支援教育の充実を図るために「学習支援員」の増員を行いました。

また、地域とのさらなる連携を促進し児童生徒の学習機会を提供するため、「白い森学習支援センター(仮称)」を新設します。これは、夏休みや冬休みなどの期間を利用して、小国高校の生徒や町内小・中学校の児童生徒を対象に、民間企業など外部から講

師を招き、英会話をはじめとした各種講座を開設するものです。

このほか、学校統合が進められたことで学区が広域化したことから、町中心部はもとより、閉校した旧小学校区の住民の学校に対する要請を迅速かつ的確に学校運営に反映できるように、地域住民を委員とした「学校運営協議会」を小国小学校、小国中学校それぞれに設置し、地域と一体となった教育を推進していくこ



小国町教育委員会
遠藤啓司 教育長

ととしています。

「新構想」の策定にあたっては、町内各学校の校長や教職員、教育委員会職員を委員とする「小国町小中高一貫教育推進協議会」の中で、これまでの経緯と経過を踏まえながら、これからの小中高一貫教育の在り方について、協議を重ねてきました。

同協議会会長で小国町教育委員会の遠藤啓司教育長は、次のように話しています。

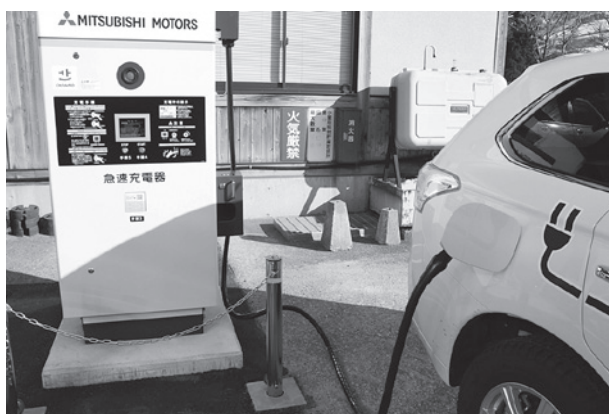
「小国小学校新校舎の完成と開校、そして小・中学校での完全給食の開始は、本町教育の新たな歴史の幕開けであり、町のさらなる飛躍、発展へとつながるものと思います。ご協力いただきました皆さまに感謝と御礼を申し上げます。『新構想』による教育を充実、発展させるため、児

連携と理解の促進へ

童生徒の本分である学力向上と規律ある生活基盤を車の両輪として、学校給食による食育指導の推進、さらに学校躍進を応援する体制づくりを行いました。『新構想』を今後の教育指針として、学校、家庭、地域、行政の新たな連携体制を築きながら、将来を担う『おぐにつ子』を愛情豊かに手厚い教育で育み、将来の郷土を支える有為な人材育成に努めていきたいと考えています。」

次代を担う子どもたちの「人間力」を高めていくために、保護者や地域住民、学校、行政が共通の認識を持って、小中高一貫教育に取り組んでいく必要があります。

町では本年度、「小国町小中高一貫教育シンポジウム」を開催するなど、小中高一貫教育に対する理解を深めていただけるように努めながら、今後も特色ある教育を実践していきます。



■問合先 産業振興課商工観光室
(☎62-2416)へ

道の駅「白い森おぐに」に 電気自動車用の急速充電器を設置

町では、環境に配慮した観光を推進するため、道の駅「白い森おぐに」に電気自動車用の急速充電器を設置し、4月1日から利用を開始しました。約30分間で電気自動車のバッテリーを約80%充電することができ、24時間利用可能となっています。

===== 利用について =====

▼チャデモチャージカードをお持ちのかた
→無料で利用することができます。
(別途月額基本料金が必要)

▼チャデモチャージカードをお持ちでないかた
→携帯電話から急速充電器に表示されたQRコードから認証サイトへアクセスして利用登録をする必要があります。
(クレジットカード払いで1回1,080円)

※チャデモチャージカードとは・・・
充電網整備推進機構が発行するカードで
全国320ヵ所以上の充電器で利用可能

町県民税「均等割」の 税額が変わります

地方税の臨時特例法の施行に伴い、県および町が行う緊急防災事業の財源を確保するため、平成26年度から平成35年度までの10年間、町県民税の均等割の税額が年額1,000円（県民税500円、町民税500円）引き上げられます。

	～平成25年度	平成26年度～ 平成35年度
県民税	2,000円	2,500円
町民税	3,000円	3,500円
合 計	5,000円	6,000円

※県民税には、やまがた緑環境税（1,000円）が含まれています。

■問合先 町民税務課税政管理室
(☎62-2403)へ

緑のふるさと 協力隊が着任

みやもと ふみと

宮 本 史 人 隊員

【年 齢】21歳
【出 身】埼玉県飯能市
【活動地域】北部、沖庭地区



今年度、緑のふるさと協力隊として本町で活動する宮本史人さんが、4月10日に着任しました。

宮本隊員は、埼玉県出身の21歳で、早稲田大学政治経済学部4年生です。今年度は、大学を休学して五味沢地区に住みながら、北部、沖庭地区を中心に農作業や地域行事への参画など、さまざまな活動に取り組んでいきます。宮本隊員は「対話を重視しながら、住民の目線で地域づくりに携わっていきたいです。」と抱負を述べました。

地域医療懇談会

町立病院では、現在取り組んでいる地域医療に対する考えかたなどを広くお知らせするとともに、住民の皆さまからのご意見、ご要望をお聞きしながら、社会環境の変化に応じた病院の姿を構築していくために、地域医療懇談会を開催します。

■対象団体

各地区の自治体、婦人会、老人クラブ、スポーツ・文化団体など町内で活動する団体や企業、任意の5人以上による参加者

■開催方法

- ①町立病院へお電話で申し込みください。
- ②院長のほか、関係する職員などが出席します。
- ③会場の設定は各団体でお願いします。
- ④進行は町立病院が行います。

■申込・問合せ先 町立病院
(☎61-1111)へ

まちづくりについて意見交換 町政懇談会を開催します

各地域や団体のかたがたから身近な話題などをお聞きし、まちづくりについて意見を交換する町政懇談会を開催します。

■対象団体

各地区の自治体、婦人会、老人クラブ、スポーツ・文化団体など、町内で活動する団体

■開催方法

- ①希望する日時、懇談会のテーマなどを明記した申込書を提出してください。(申込書は役場または町ホームページから入手してください)
- ②町長のほか、関係する課長などが出席します。
- ③会場の設定、進行は各団体でお願いします。

■申込・問合せ先 総務企画課地域振興室
(☎62-2264)へ

いのちの道

盛田 信明



～町長室便り～
雨ニモマケズ[®]

平成26年3月29日付け山形新聞の一面トップを飾ったのは、「小国道路調査に格上げ」という見出しで、「新潟山形南部連絡道路の小国区間が整備に向けて大きく前進した」というニュースでした。

38豪雪や羽越水害で「陸の孤島」となった本町。迂回路もない国道113号の改良は町民にとって悲願であり、通勤や通学、人工透析の患者さんをはじめ通院に必要なまさに「命の道」であります。さらに、日本海側と太平洋側を結ぶ最短ルートでもありません。3年前の東日本大震災の際は、東北自動車道など縦軸の道路網が寸断され、避難や救援物資の輸送等で交通量が2・3倍にもなりました。新

潟山形南部連絡道路の整備は「何十年かかるかわからない」とも言われてきましたが、国、県、国会議員の先生がたをはじめ関係機関のお力添えでよ

うやく動き始めました。また、本年4月の新小国小学校開校に伴い、多くの学童が国道を横断することになることから、通学路の安全確保も併せて国土交通省にお願いしておりましたが、このたび改良に向けた調査の予算をつけていただきました。つないでこそネットワーク、今後とも早期の改良、整備に向けた取り組みに全力を傾注してまいりますので、町民の皆さまの絶大なるお力添えをお願いします。



国道113号を横断して通学する小国小学校と小国中学校の児童生徒

平成27年度採用 小国町職員を募集します

■職種と募集人員

- ①上級行政5名(大学卒業程度)
- ②上級土木2名(大学卒業程度)

■受験資格

昭和59年4月2日から平成5年4月1日まで生まれ、平成27年3月大学卒業見込みのかたを含む)

■試験内容

▽第1次試験

- ①教養試験(大学卒業程度)、職場適応性検査、作文試験
- ②教養試験(大学卒業程度)、専門試験(大学卒業程度)、職場適応性検査、作文試験

▽第2次試験

第1次試験合格者を対象に面接試験を行います。

■試験日及び試験会場

▽第1次試験 6月22日(日)

山形テルサ(山形市)

▽第2次試験 7月中旬

小国町役場

■募集期間

5月7日(水)から6月6日(金)まで(必着)

■受付時間及び受付場所

午前8時30分～午後5時15分
▽持参する場合
総務企画課法務行政担当へ直接提出してください。

※ただし、土曜、日曜及び祝日は日直の職員に提出してください。

▽郵送の場合

封筒の表に「小国町職員採用試験受験申込書在中」と朱書きのうえ、簡易書留により6月6日(金)必着で郵送してください。

■受験票の交付

受験申込書の受理後、本人あてに送付します。(届いた後に氏名や住所等に変更があった場合は連絡してください)

■その他

申込書の請求方法や提出書類など、詳しくは町ホームページをご覧ください。

■問合先

総務企画課法務行政管理室(☎62・2112)へ

特定不妊治療費を助成します

不妊治療を受けているご夫婦の経済的な負担を軽減するため、国および山形県が実施する特定不妊治療助成制度に上乗せして助成を行います。

■助成対象(次の項目全てを満たすかた)

- ①小国町に住所を有するご夫婦
- ②山形県の特定不妊治療費助成対象のかた
- ③他の市町村から助成を受けていないかた

■助成内容

医療保険の適用とならない「体外受精・顕微授精」に対し、上限10万円を助成
※連結胚移植の場合、上限5万円を助成

■申請方法

- 申請書と以下の資料を提出
- ・山形県特定不妊治療費助成事業受診等証明書の写し
- ・山形県特定不妊治療費助成金給付決定通知書の写し
- ・特定不妊治療費に要した費用に関わる領収書の写し

■問合先

健康福祉課(☎61-1000)へ

妊産婦歯科健診費用の助成を始めます

平成26年4月以降、母子健康手帳の交付を受けたかたに、1回分の歯科健診費用を全額助成します。

■助成対象

小国町に住所を有する妊産婦のかた
※小国町に転入された妊産婦さんも対象となります。

■実施医療機関

小国町立歯科診療所、加藤歯科医院

■利用方法

- 歯科医院に予約をしてから受診してください。
- ▽以下のものを歯科医院窓口にお渡しください。
 - ・小国町妊産婦歯科健診受診票(母子健康手帳交付時にお渡ししています)
 - ・小国町妊産婦歯科健診問診票
 - ・母子健康手帳

■注意事項

小国町から転出した場合は使用できません。転出先の市町村にご相談ください。

■問合先

健康福祉課(☎61-1000)へ

平成26年度採用 町立病院 看護師 診療放射線技師 募集

■職種と募集人員

①看護師 若干名

②診療放射線技師 1名

■受験資格

①昭和49年4月2日以降に生まれたかたで、看護師資格を取得しているかた

(40歳以下)

②昭和44年4月2日以降に生まれたかたで、診療放射線技師資格を取得しているかた(45歳以下)

■試験内容

作文試験、面接試験

■試験会場 小国町役場

■試験日および採用日

平成26年5月から毎月月末で応募を締め切り、翌月10日頃に採用試験を実施し、20日頃に可否を通知します。採用日は、可否通知の翌々月1日を予定しています。

す。なお、試験日はその都度通知します。また、この募集形態は、募集人員を満了すまで継続します。

■受付時間及び受付場所

午前8時30分～午後5時15分

▽持参する場合

総務企画課法務行政担当へ直接提出してください。

※ただし、土曜、日曜及び祝日は日直の職員に提出してください。

▽郵送の場合

封筒の表に「小国町職員採用試験受験申込書在中」と朱書きのうえ、簡易書留により郵送してください。

■受験票の交付

受験申込書の受理後、本人あてに送付します。(届いた後に氏名や住所等に変更があった場合は連絡してください。)

■その他

申込書の請求方法や提出書類など、詳しくは町、または、町立病院のホームページをご覧ください。

■問合先

町立病院(☎61-1111)へ

肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成

接種にあたっては主治医にご相談ください。

■助成対象

小国町に住所を有し、次の条件を満たすかた

- ①接種時に満65歳以上のかた
- ②同接種に対して健康保険の適用がないかた
- ③過去5年以内に同接種を受けていないかた

■助成額 3,000円(一人1回限り)

■申請方法 健康管理センターでの手続きが必要です。(印かんをお持ちください)

■実施期間 9月30日(火)まで

■実施医療機関 (予約が必要です)

今医院、田中クリニック、小国町立病院

■問合先 健康福祉課(☎61-1000)へ

風しん抗体検査および予防接種費用を助成

安心して妊娠、出産ができる環境を整えるため、風しん抗体検査および予防接種の費用を助成します。あらかじめ健康福祉課に連絡し、受診票の交付を受けてください。

■助成対象

【抗体検査】小国町に住所を有し、次に該当するかた

- ①妊娠を希望している19歳から50歳の女性(妊娠中、妊娠している可能性のあるかたを除く)
- ②①の夫および同居家族
- ③妊婦の夫および同居家族

【予防接種】抗体検査の結果、抗体価が十分でないと確認されたかた

■助成金額【抗体検査】上限7,000円【麻疹風しんワクチン】上限9,990円【風しんワクチン】上限7,000円

■受付日時 平成27年3月10日(火)まで
平日 8:30～17:00

■問合先 健康福祉課(☎61-1000)へ

～訂正とおわび～

先月号の6ページ「平成26年度まちづくりに使われるお金」の表題2段目について、掲載内容に誤りがありました。

(誤) 前年度比23.4%、17億1,100万円の増

(正) 前年度比23.4%、17億1,100万円の減

訂正し、おわびいたします。



町民の安心安全な生活のために ～春の交通安全県民運動を展開～

4月6日から15日までの山形県春の交通安全県民運動期間中、本町ではさまざまな交通安全啓発運動が行われました。

同運動前の4月4日には、交通安全祈願祭・出発式が大宮子易両神社で行われ、小国地区交通安全協会や小国町交通安全母の会など、7団体から約40人が参加しました。

安全祈願祭では神事が行われ、各団体の代表者が玉串をささげ、出席者全員で町民の安全を願いました。また、盛田町長が「交通事故のないよう皆さまにお力添えをいただきながら交通安全運動を推進していきたい。」とあいさつしました。その後、同神社からパト



カーなどのパレードが出発し、町内を巡回しながら交通安全の啓発を行いました。

4月14日には、チャイルドシート着用啓発運動が町内の各保育園前で一斉に行われ、小国町交通安全母の会会員などが啓発チラシを保護者や園児に手渡ししながら、「チャイルドシートを正しく着用して子どもたちを守りましょう。」と呼びかけました。

同運動期間中には、小国中学校前での自転車利用マナーアップ啓発運動や町内商店前での街頭広報なども行われ、交通安全の意識向上を目指した運動が展開されました。

美しい花が通学路を彩る ～消防第2分団ボランティア活動～

小国町消防団第2分団によるボランティア活動が、4月6日、小国小学校新校舎周辺で行われました。

これは、通学路に花を植えたプランターを設置することで、子どもたちの和やかな心を養いたいという思いによる活動で、当日は15人の団員が設置作業に取り組みました。

渡部和夫分団長は、「子どもたちには、通学途中にきれいな花を見ながら自然を感じつつ、明るく元気に登校してほしいです。」と話されました。



小国の食をピーアール ～新潟うまさぎっしり博2014～



小国町観光協会（鈴木正昭会長）は、4月12日と13日に朱鷺（とき）メッセ新潟コンベンションセンター（新潟市）で開催された「新潟うまさぎっしり博2014」に出店し、小国の食をピーアールしました。

このイベントでは、新潟県内や近隣各県の特産品などが展示販売され、2日間で約38,000人が来場しました。小国町の山菜加工品や漬け物の評判は非常に良く「玉こんにゃく」が完売するなど、小国の食は好評を得ました。

さまざまな種目にチャレンジ ～スポーツ少年団入団式、春季体力テスト～

小国町スポーツ少年団本部入団式および春季体力テストが、4月6日、町民総合体育館で開催され、各スポーツ少年団の団員や指導者など約90人が参加しました。

入団式の後に体力テストが実施され、腕立て伏せや立ち幅跳び、上体起こし、時間往復走、5分間走の計5種目に挑戦しました。

参加した子どもたちは、お互いの記録を見比べながら、一生懸命それぞれの種目に挑戦しました。



ごみの減量化で環境に優しい町へ ～生ごみたい肥化事業協力世帯説明会～



今年度町では、町内駐在地区の緑町1、緑町2、地蔵町のモデル地区を対象に、生ごみ回収による、「生ごみたい肥化事業」を実施します。

これは、本町の可燃ごみの約40%を占める生ごみを減量することで、ごみの排出量を減らしていこうという取り組みで、回収された生ごみは農家の畑でたい肥にされます。

4月7日には、総合センターで説明会が行われ、生ごみたい肥化に取り組もうとする12人のかたがたが参加し、各家庭での保管や回収方法、発酵過程における注意点などの説明を受け、手順を確認しました。



お知らせ

雇用相談室の開設日が

5月1日から変わります

■開設曜日 火曜、木曜、金

曜の週3日(祝祭日を除く)

■時間

午前8時30分～午後5時

■問合先 産業振興課商工観

光室 (☎62・2416) へ

町立歯科診療所が移転します

町立歯科診療所は、5月8日(木)から、町立病院内での診療を開始します。

■診察開始 5月8日(木)から

■場所 町立病院旧リハビリ室

5月の

あいベイベント キッズサッカー教室



- 日 時 5月25日(日)
9:30～受付開始、11:30まで
- 場 所 あいべ
- 対 象 者 年長児から概ね小学3年生まで
- 参 加 費 (保険込) 小学生300円 年長児200円
※年長児については保護者の付添いをお願いします。
- 持 ち 物 室内シューズ、タオル、飲み物
- 申込期限 5月23日(金)正午まで
- そ の 他 ボランティア小学生募集

◇問 合 先

おぐにYui
スポーツクラブ

☎62-5808 へ

■問合先 町立病院 (☎61・1111) へ

玉川がっこう倶楽部山菜祭り

■日時 5月25日(日)

午前9時30分から

■場 所 旧玉川小中学校

■内 容 山菜やイワナ焼き、

花の苗などの販売(ワラビ汁と山菜そばの販売を午前11時から行います)

■問合先 玉川がっこう倶楽部 (☎64・2320) へ

募集

山形県警察官を募集します

■職種と受験資格

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も

人体に対して影響のない水準です～

■4月21日(月)の空間放射線量

測定場所	測定値 (μSv/h)
旧北部小中学校 グラウンド	0.08
旧沖庭小学校 グラウンド	0.08
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.09
旧玉川小中学校 グラウンド	0.10
小国小学校 グラウンド	0.08
叶水小中学校 グラウンド	0.08
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.09
旧白沼小中学校 グラウンド	0.07

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合先 町民税務課町民生活担当へ

火の取り扱いには十分ご注意ください

本年4月1日から15日までの県内の火災発生件数は39件で、昨年4月の発生件数を上回るペースとなっています。特に、林野火災の発生件数が増えていますので、以下の点に十分注意しましょう。

- ① 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所でたき火をしない。
- ② 火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する。
- ③ 強風時および乾燥時には、たき火、火入れをしない。
- ④ 火入れを行う際は、必ず許可を受けること。
- ⑤ 喫煙は指定場所で。吸い殻は必ず消し投げ捨てない。
- ⑥ 火遊びはしないこと。



※日程が変更になる場合は、
アスモ掲示板でお知らせします。

5月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 5月30日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成26年1月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 5月30日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成25年5月生まれ

■2歳児歯科健診

- ・期 日 5月28日(水)
- ・受付時間 13:00~13:15
- ・対 象 平成23年9月、10月、
11月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

【毎週火曜日】

※第2、4木曜日の午後はお
休みとなります。

【毎週月曜日・木曜日】

午前9時30分~11時30分
午後1時~3時30分

▽開催場所・問合先
子育て支援センター
(おぐに保育園内)

■対象者 午後1時~午後3時30分
生後4カ月から18
カ月のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆
日 時 5月8日、22日

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆あそびの広場☆
日 時 5月13日、20日、27日

【土曜開放日】 5月17日
午後1時~3時30分

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

子育て支援センターから

求 人 情 報

右の表は4月21日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2014.5

5月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●5月26日(月) 水道料

●6月2日(月) 固定資産税(1期)、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
小 国 町 森 林 組 合	伐採・集材作業員	1人	7:30~17:00
大 宮 産 業 (株)	縫製	3人	8:15~17:00
ひ さ ご 電 材 (株)	電線のアッセンブリー	1人	8:30~17:30
お ぐ に 白 い 森 (株)	運転業務	1人	6:10~12:58他
	医療事務	1人	8:30~17:15
	応接員	2人	7:00~17:00他
(株) 横 川 建 設	営業見習い	1人	8:00~17:00
	営業	1人	
安 部 工 業 (株)	一般作業員	1人	8:00~17:00
	型枠大工	1人	
大 河 内 産 業 (有)	ダンプ・重機運転士	3人	8:00~17:00
	砂利プラント運転士	3人	
	一般事務員	2人	
第 一 ホール小国店 (有)コンズカンパニー	ホールスタッフ	1人	8:30~16:15他
医 療 法 人 社 団 緑 愛 会 満 天 の 家	介護職(交替制)	2人	11:00~20:00
(有) 白 い 森 よ こ ね 物 産 品 直 売 所	厨房・接客・調理	1人	9:00~18:00間の 5時間程度
協 同 組 合 小 国 ポ イ ン ト 会	御用聞き業務 (商品販売)	1人	9:00~17:00間の 5時間程度

※今月は、4月以降に登録された求人掲載しています。

日本脳炎予防接種について

平成26年度は、次のかたに積極的な接種勧奨(個別案内)を行います。

- ◇1期接種 3歳
 平成23年4月2日 ~ 平成24年4月1日生まれ
 ◇2期接種 18歳
 平成8年4月2日 ~ 平成9年4月1日生まれ

予防接種法の改正により、平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれのかたについては、20歳になるまでの間、日本脳炎予防接種の未接種分を接種できます。

母子健康手帳をご確認のうえ、1期初回2回、1期追加1回の計3回が終了していないかたは、接種を受けてください。9歳の誕生日を迎え1期接種が終了しているかたは、2期接種が受けられます。また、予診票が必要なかたは申し出ください。

■問合せ 健康福祉課へ

介護職員初任者研修課程

受講支援事業のお知らせ

介護職員初任者研修課程を受講されたかたについて、申請いただくと受講料の一部が助成されます。

■助成対象

- ①小国町に住所を有し、現在も居住しているかた
- ②平成26年4月1日から平成27年3月31日までに同研修課程を修了したかた

■助成額 受講料の一部(上限80,000円)

■申請方法

同研修課程終了後に健康管理センターへ申請

■必要なもの 受講修了証の写し、受講料領収書の写し、印かん、振込先口座番号を確認できるもの

■問合せ 健康福祉課へ

総合センター図書室から

~新着図書~ . . . 休館日 . . . 毎週月曜日・祝日

- | | |
|---------------------|----------|
| ◇五峰の鷹 | 安部 龍太郎 |
| ◇黒田官兵衛 | 楠木 誠一郎 |
| ◇83歳の女子高生球児 | 上中 別府 ちエ |
| ◇愛される話し方 | 吉川 美代子 |
| ◇カラスの早起きスズメの寝坊 | 柴田 敏隆 |
| ◇日本のスポーツ界は暴力を克服できるか | |
| ◇火の鳥伝記文庫 | |

相 談

▽年金相談

- 日 時 5月21日(水)
 10:30~14:00
 ■場 所 役場町民相談室
 ■対応者 米沢年金事務所職員
 ■申込み 事前に申込みが必要です。
 ■申込・問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日 時 5月21日(水)
 10:00~12:00
 ■場 所 役場和会議室
 ■対応者 町人権擁護委員
 ■問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

▽消費者相談会

訪問販売や電話勧誘の相談もお受けします

- 日 時 5月24日(土)
 10:00~15:00
 ■場 所 役場雇用相談室
 ■対応者 司法書士 舟山健蔵氏
 ■申込み 申込みが必要です。(当日可)
 ■申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

▽行政相談

- 日 時 5月10日(土)
 10:00~12:00
 ■場 所 役場雇用相談室
 ■対応者 行政相談委員 齋藤恒助氏
 ■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

▽弁護士無料法律相談

- 日 時 6月6日(金)
 10:00~15:00
 ■場 所 総合センター
 ■申込み 5月30日(金)
 ■申込・問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

人権なんでも相談所

夫婦や家族間のいざこざ、遺産相続、近所とのトラブルに伴う問題など、人権擁護委員が相談者と一緒に考えます。

- 日 時 6月6日(金)
 10:00~15:00
 ■場 所 総合センター
 ■その他 女性人権擁護委員による相談も受けられます。
 ■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112
- 国保医療担当 ☎62-2261
- 農林振興室 ☎62-2408
- 建設技術室 ☎62-2432
- 政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 税政管理室 ☎62-2403
- 商工観光室 ☎62-2416
- 議会事務局 ☎62-2448
- 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 会計室 ☎62-2406
- 建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

市制施行
60周年記念

大相撲長井黒獅子場所

●場所 / 長井市置賜生涯学習プラザ

●日時 / 平成 26 年 **8月10日**

★開 場 / 午前 8 時

★打出し〔終了予定〕 / 午後 3 時

◆主 催：市制施行 60 周年記念大相撲長井黒獅子場所実行委員会

◆お問い合わせ

市制施行 60 周年記念大相撲長井黒獅子場所実行委員会

電話：(0238) 84-2111 (長井市総務課)

◆先行販売

5月10日(土)・11日(日)

TAS 1 階長井商工会議所会議室において
午前 10 時～午後 3 時まで



横綱 日馬富士関

横綱 白鵬関

5 月 14 日 (水) から

写真著作権 (財)日本相撲協会

小国町内でのチケット販売

小国町いきいき街づくり公社 (アスモ内まの駅)

☎ 0238 - 61 - 0055 午前 10 時～午後 6 時

※5月14日より一般販売を行います

チケット料金

- タマリ S 席 15,000円 (1人席)
- タマリ A 席 13,000円 (1人席)
- マス席 S 席 (2人マス) 22,000円 (2人席)
- マス席 S 席 (1人マス) 11,000円 (1人席)
- マス A 席 (2人マス) 20,000円 (2人席)
- マス A 席 (1人マス) 10,000円 (1人席)
- 1 階特イス席 (東西) 10,000円 (1人席)
- 1 階イス席 (正面/向正面) 9,000円 (1人席)
- 2 階イス午後席 (正面) 4,000円 (1人席) 11:30～
- 2 階イス午後席 (向正面) 4,000円 (1人席) 11:30～

情報公開制度と個人情報保護制度の平成25年度運用状況について

◎情報公開制度 情報公開請求件数 2 件

内訳◇全部公開 0 件◇部分公開 2 件◇非公開 0 件 (不存在を含む) ◇異議申し立て 0 件

◎個人情報保護制度 個人情報取扱事務届出件数 502 件

内訳◇町 418 件◇教育委員会 41 件◇選挙管理委員会 21 件◇監査委員 2 件◇農業委員会 16 件

◇固定資産評価審査委員会 1 件◇議会 3 件◇開示等請求件数 0 件

入札結果情報 (平成26年 3 月 21 日～4 月 20 日実施)

単位(円)

入札日	工 事 名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H26.4.14	平成26年度町道道路維持修繕業務委託 (第 1 工区)	町中心部	H27.3.31	3,423,000	斎藤建設(株)	2,740,000
H26.4.14	平成26年度町道道路維持修繕業務委託 (第 2 工区)	東部・東南部	H27.3.31	3,409,000	遠藤建設(株)	3,350,000
H26.4.14	平成26年度町道道路維持修繕業務委託 (第 3 工区)	南部	H27.3.31	4,120,000	(株)横川建設	4,100,000
H26.4.14	平成26年度町道道路維持修繕業務委託 (第 4 工区)	北部・北東部	H27.3.31	4,089,000	(株)船山工務店	4,000,000
H26.4.14	平成26年度町道舗装補修業務委託	小国町内 全町道	H27.3.31	3,556,000	小国開発(株)	3,500,000
H26.4.14	平成25年度繰越都市再生整備事業町道小学校線 側溝整備工事	小国小坂町	H26.6.13	3,158,000	(株)船山工務店	3,000,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。



戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

東	原	伊	藤	朝陽	(拓也)
兵庫	館	土	屋	陽	(津美)
緑	町	小	田	大晴	(真世)
大	宮	遠	藤	旭	(あゆみ)
幸	町	高	橋	雅	(浩孝)
増	岡	池	田	芽依香	(絵美)
増	岡	池	田	貴大	(貴文)

おくやみ申し上げます。

片	貝	川	村	い	ち	(90)
緑	町	佐	藤	文	子	(90)
岩	井	益	田	テ	ル	(94)
岩	井	舟	山	歌		(99)
大	小坂	渡	部	ツ		(91)
小	小坂	加	藤	吉	男	(95)
小	小坂	今	今	千	代	(98)
小	小坂	小	野	常	平	(85)
栄	国	猪	野	喜	三	(83)
小	国	小	田	ま	す	(88)
泉	岡	横	山	と	よ	(90)
舟	渡	塚	原	清	次	(74)
増	岡	北	澤	彌	生	(81)
岩	井	伊	藤	や	子	(71)
若	山	今	榮	子		(62)

人口のうごき

人口	男	4,102人	(-27)
	女	4,319人	(-47)
	計	8,421人	(-74)
世帯数		3,143世帯	(-36)

平成26年3月31日現在

編集後記

今月から、表紙をシリーズ「この旬間」と題し、その時々々の旬な行事やイベントなどの一場面を写真に収めながら、皆さまがたにお知らせしていきます。また、裏表紙では新町誕生60周年を記念して、懐かしい写真を掲載しながら、当時を振り返ります。新シリーズ開始にあわせ、広報紙面の表記も一部変更しておりますので、先月号とどこが変わっているか、見比べながら探してみてください。(伊藤)

～ふるさとへの想い～

シリーズ⑬

『可能性』

やまぐち ほみこ
山口 穂美子さん
(旧姓：赤澤)

神奈川県横浜市在住

叶水 出身



40年前の2月、入試のために東京へ向かった。親に経済的な負担をかけないために、一人で行くことにした。その頃、叶水から伊佐領駅に行くには、歩いて行く以外に手段はなかった。近所で男性二人が一緒に行くというので一緒に出掛けた。途中吹雪で前が見えなくなり、男性二人は「引き返す」と言ったが、私は「引き返したら夢が断たれる」と、完全に道の消えた雪の中に一步を踏み出した。その結果、都立高等看護学校に入学。都立は学費が無料。そして、満足な受験勉強をしていないから、マークシートに賭けたのだ。どうしても夢を叶えたかった。

その後も、いろいろなことがあった。「人生に無駄な時間はない」というが、正確には「無駄な時間にしない」でないかと思う。結婚して横浜に移り住んで、気がつけば25年。82歳になる父は今、小国町の兵庫館に住んでいる。帰省すると、父と二人酒の肴に「小国のためにできることはないか」といった話で盛り上がる。外の目も必要かと思うし、ふるさと納税を通じてもっと町をピーアールしたらいいのに等々、話は尽きない。故郷の活性を願う。



昭和34年 雑魚とりをする子どもたち

新町誕生60周年記念
写真で振り返る
「あの頃の我が町」